

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	509	訪問指導事業(負担金分)	会計	01	一般会計
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	款	04	衛生費
			項	01	保健衛生費
			目	01	保健衛生総務費
担当部課名	健康福祉部 健康推進室		細目	102	保健事業
作成者氏名	清水健司	連絡先	細々目	05	訪問指導事業
		22-9653			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	上野地区に住んでいる保健指導が必要な方及びその家族	介護予防、閉じこもりの予防につながる					
本年度事業内容	保健指導、リハビリ指導、歯科指導、栄養指導						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	老人保健法

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)	事業費(B)	150	183	183
	委託料			
	燃料費	127	130	130
	その他	23	53	53
合計(A+B)		1,590	1,623	1,623
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	333	122	122
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	1,257	1,501	1,501	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
被指導者数	人	77	80	85			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
被指導者数	要介護者、各健診受診者で、要指導者、要注意者の継続的な指導は、心身機能の低下予防のための指標になる	人	77 目標 ()	80	85
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

対象者が健診結果、要介護者、来庁者、電話相談者によるため、モニタリング調査の必要あり
--

評価	必要性	4	継続的指導が求められており、現状維持とする	総合評価 B
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	2		